

## 北部九州圏総合都市交通体系調査 2017年

北部九州圏は、九州新幹線の開業や東九州道の供用等交通基盤の整備が大きく進展し、福岡を中心とした広域的な連携が強化されていることから、都市交通計画等についても、その変化に応じた見直しが必要となっています。こうした状況を踏まえ、性別・世代別等での人の動きの変化を把握し、今後の都市交通計画等を検討するための基礎情報を得るためにパーソントリップ調査を実施しています。

調査主体 九州地方整備局、福岡県、佐賀県、北九州市、福岡市

## 調査対象圏域

福岡都市圏及び北九州都市圏を中心とした福岡県内の地域（58市町村）  
佐賀県鳥栖市及び三養基郡基山町

## ■設定の考え方

第4回調査に準拠し、通勤通学圏5%、幹線交通ネットワークを考慮して設定しています。第5回調査では東九州道の整備を考慮して圏域として、上毛町を追加しています。また、市町村合併、市町村連携を考慮した圏域として、旧八女郡、うきは市を追加しています。

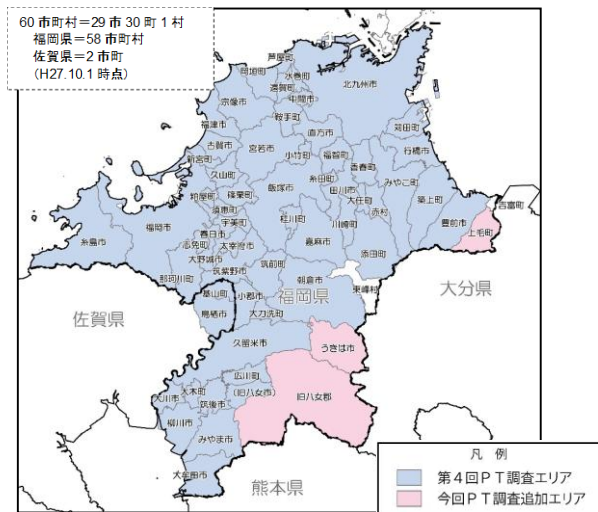


図 対象圏域

出典：平成30年度街路交通調査成果の概要

調査圏域人口 4,958,587人  
(平成29年10月1日現在で5歳以上 住民基本台帳)

## 調査手法

本体調査では、回答者支援システムとしてWEB調査による回答方法を選択してもらるようにツールを準備しています。

## 調査体系

第5回調査では、世帯票と個人票による交通実態調査と交通意識調査から構成されています。また、北部九州圏と結びつきが強く、計画課題が多岐に渡る北九州市との量的結びつきが多い下関市については、OD表の精度を高めるために、圏域関連ODの補完を目的に、補完調査を実施しています。

H29年度調査：交通実態調査＋交通意識調査

下関市居住者交通実態調査

H30年度調査：交通実態調査（追加分）

## 交通実態調査（本体調査）

パーソントリップ調査として標準的な調査項目に加えて、調査課題を検討する上で、必要なデータのうち追加が望ましいものを反映しています。

## ○特徴

- ・世帯票にて、“世帯構成、世帯員数、世帯の続柄”に関する設問を追加
- ・個人票にて、“自動車以外の移動時の同行者”、“同居家族以外による運転”に関する設問を追加

## 交通意識調査（補完調査）

「外出全般」、「公共交通」、「自動車運転免許」、「住まい」の4分野別に設問を設定し、交通実態調査（本体調査）では把握できない1日の移動データ以外の活動や交通に関する意識・意向の基礎データを把握しています。

## ○調査項目

- ・日常の外出に関する調査：目的ごとに外出頻度、最も良く行く目的地、所要時間、交通手段、支払い方法について把握
- ・公共交通の利用に関する意識調査：自宅から良く使う駅やバス停、乗り継ぎの実態、公共交通について不便に感じていることを把握
- ・自動車運転免許の返納に関する意識調査：保有状況と返納意向・返納しない場合の理由、返納の促進に向けて重要だと思う取組を把握
- ・住まいとまちづくりに関する意識調査：住まいについて、所有形態や居住形態、住み替えの際に重視すること等を把握

## 北部九州圏総合都市交通体系調査 2017年

## 下関市居住者交通実態調査（補完調査）

下関市から北九州市への通勤通学者を対象に、鉄道駅と渡船場にて調査票を配布して、郵送にて回収する調査を実施しています。  
調査では、目的手段別ODを推計する必要最小限の項目を把握できるように、調査票を設計しています。



図 調査対象施設位置図

出典：平成30年度街路交通調査成果の概要

## &lt;補完調査・調査物件一式&gt;

- ・配布用封筒/返信用封筒（回収用）
- ・北部九州圏パーソントリップ調査へのご協力をお願い
- ・交通実態調査票の記入にあたって
- ・調査票（交通実態調査票）
- ・ボールペン

## 調査スケジュール

表 平成29年度の配布計画

ロット	発送日	調査日	回答期限	配布世帯数 累計 (H29.10住基)	配布人数 累計 (H29.10住基)
1	10/10(火)	10/17(火)~19(木)	10/27(金)	48,523	95,487
2	10/17(火)	10/24(火)~26(木)	11/03(金)	101,868	202,322
3	10/24(火)	10/31(火)・11/01(水)	11/10(金)	162,121	325,014
4	10/31(火)	11/07(火)~09(木)	11/17(金)	234,128	474,777
5	11/07(火)	11/14(火)~16(木)	11/24(金)	262,495	540,225
6	11/14(火)	11/21(火)	12/01(金)	279,413	578,345
7	11/21(火)	11/28(火)~30(木)	12/08(金)	289,932	600,477
8	12/05(火)	12/12(火)~14(木)	12/22(金)	309,716	661,474
9	1/16(火)	1/23(火)~25(木)	2/02(金)	421,806	882,989

出典：平成29年度街路交通調査成果の概要

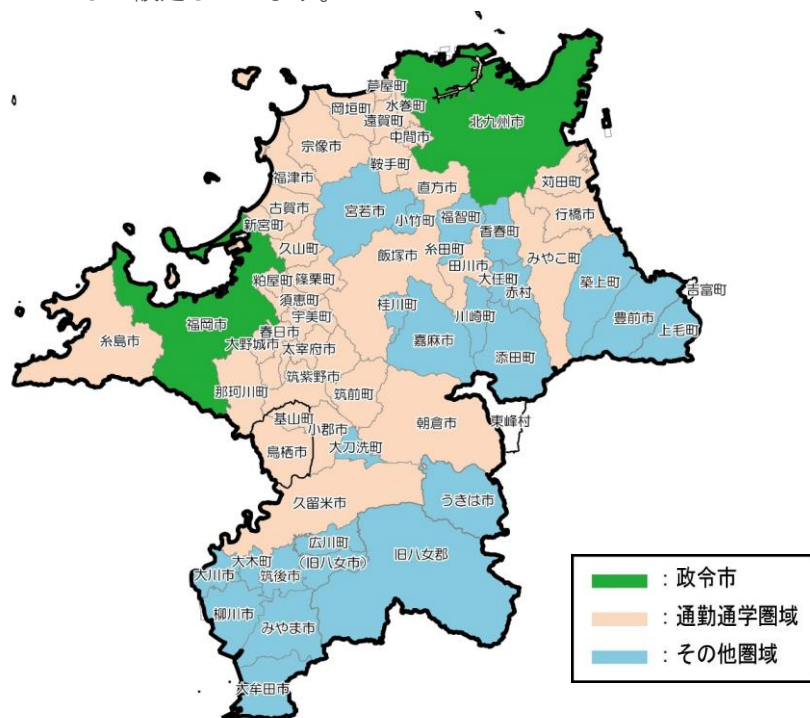
表 平成30年度の配布計画

ロット	発送日	調査日	回答期限	配布世帯数 累計 (H30.10住基)	配布人数 累計 (H30.10住基)
1	10/16(火)	10/23(火)~25(木)	11/02(金)	43,368	84,947
2	10/23(火)	10/30(火)~11/01(木)	11/09(金)	97,675	190,038
3	10/30(火)	11/06(火)~08(木)	11/16(金)	127,319	249,830
4	11/06(火)	11/13(火)~15(木)	11/23(金)	151,121	300,387
5	11/13(火)	11/20(火)~22(木)	11/30(金)	164,110	331,299
6	11/20(火)	11/27(火)~29(木)	12/07(金)	174,555	356,284
7	11/27(火)	12/04(火)~06(木)	12/14(金)	177,088	362,127
8	12/04(火)	12/11(火)~13(木)	12/21(金)	309,716	402,945
9	12/11(火)	12/18(火)~20(木)	12/28(金)	421,806	435,304
10	1/15(火)	1/22(火)~24(木)	2/01(金)	309,716	438,183
11	1/22(火)	1/29(火)~31(木)	2/08(金)	421,806	445,524

出典：平成30年度街路交通調査成果の概要

## 標本設定の考え方

各自治体が交通計画など策定するために必要な最低限度の精度保証を段階的に設定することとし、北九州市4.58%、福岡市3.70%、通勤通学都市圏3.70%、その他圏域1.66%として設定しています。



目標有効抽出率	5歳以上人口	必要サンプル数	備考
4.58%	923,305	42,326	北九州市
3.70%	1,469,914	54,396	福岡市
3.70%	1,922,630	71,149	両政令市以外の市町
1.66%	642,738	10,658	両政令市以外の市町
計	4,958,587	178,529	

出典：平成30年度街路交通調査成果の概要

## 回収率

平成29年度の調査では、約12万人から回答を得ています。  
平成30年度の調査では、約6万人から回答を得ています。

表 平成29年度の調査票の回収状況

ロット	配布人数 累計 (H29.10 住基)	有効回収数・累計		
		紙	WEB	計
1	95,487	11,631 (76%)	3,749 (24%)	15,380
2	202,322	24,215 (76%)	7,798 (24%)	32,013
3	325,014	38,952 (75%)	12,756 (25%)	51,708
4	474,777	58,884 (75%)	19,305 (25%)	78,189
5	540,225	67,223 (76%)	21,647 (24%)	88,870
6	578,345	72,316 (76%)	22,904 (24%)	95,220
7	600,477	75,633 (76%)	23,701 (24%)	99,334
8	661,474	83,325 (76%)	26,082 (24%)	109,407
9	882,989	96,509 (76%)	30,123 (24%)	126,632

出典：平成29年度街路交通調査成果の概要

表 平成30年度の調査票の回収状況

ロット	配布人数 累計 (H30.10 住基)	有効回収数・累計		
		紙	WEB	計
1	84,947	9,367 (78%)	2,587 (22%)	11,955
2	190,938	21,204 (78%)	5,865 (22%)	27,071
3	249,830	28,328 (79%)	7,499 (21%)	35,829
4	300,387	33,308 (80%)	8,534 (20%)	41,845
5	331,299	36,069 (80%)	8,987 (20%)	45,060
6	356,284	38,065 (80%)	9,354 (20%)	47,424
7	362,127	38,541 (80%)	9,430 (20%)	47,977
8	402,945	42,388 (81%)	10,256 (19%)	52,651
9	435,304	44,960 (81%)	10,743 (19%)	55,710
10	438,183	45,380 (81%)	10,809 (19%)	56,197
11	445,524	46,100 (81%)	10,967 (19%)	57,076

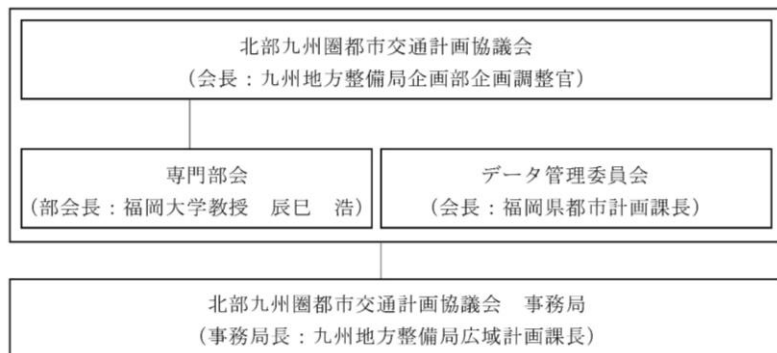
出典：平成30年度街路交通調査成果の概要



## 検討体制

検討にあたっては、協議会、専門部会、データ管理委員会、事務局会議の4つを設置し、取組んでいます。

表 検討体制



出典：平成30年度街路交通調査成果の概要

## 広報の取組

広報誌、民放ラジオ、ホームページ、ポスター、その他（ツイッター）などを活用し、PR活動を実施しています。

広報に関する取組一覧

媒体	対象	内容
広報誌	県内全戸	「福岡県だより」での協力呼びかけ
	自治体内全戸	「自治体広報誌」での協力呼びかけ
広報テレビ	「1番組」(※1) 視聴者	「県の広報番組」での協力呼びかけ
民放ラジオ	民放ラジオ番組(※2) 聴講者	「福岡県だよりコーナー」での協力呼びかけ
ホームページ	事務局	調査実施のお知らせと協力依頼
	協議会HP	調査実施についてと回答
ポスター	各種機関(※3)	調査実施のお知らせと協力依頼
その他	ツイッター	調査実施のお知らせと協力依頼

※1：RKB ※2：FM福岡

※3：公共交通施設関係、教育・文化・厚生施設関係、事務局関係、市町村関係、警察関係、商工・経済関係、商業施設関係（イオン）

出典：平成29年度街路交通調査成果の概要



ポスター

出典：平成29年度 第5回北部九州圏総合都市交通体系調査 報告書

## 交通実態調査票、交通意識調査票

ご不明な点は調査実施サポートセンターまでお問い合わせください 【フリーダイヤル】0120-123-1234 / 受付時間：午前9時～午後6時（平日・土曜）

出典：平成29年度 第5回北部九州圏総合都市交通体系調査 報告書

## 調査票

交通実態調査票、交通意識調査票

### 北部九州圏パーソントリップ調査 交通実態調査票

■記入についてお願い  
・この調査票は「7番目以降に行った場所がある場合」にご利用ください。  
それ以外の方は、記入は不要です。

16 6番目に行った場所 → 移動 → 18 7番目に行った場所 → 移動 → 20 8番目に行った場所 → 移動 → 22 9番目に行った場所 → 移動 → 24 10番目に行った場所

1. 自宅 2. 勤務・通学・通園先  
3. 上記以外(住所を記入)  
市 町 村 区  
大字 丁目 番地 号  
○利用した建物、付近の目録物など  
施設の種類の表5から選択 [ ]番

そこに行った目的	目的 表6から1つ選択 [ ]番	目的 表6から1つ選択 [ ]番	目的 表6から1つ選択 [ ]番	目的 表6から1つ選択 [ ]番
出発時刻と到着時刻	出発 1. 午前 2. 午後 時 分 到着 1. 午前 2. 午後 時 分	出発 1. 午前 2. 午後 時 分 到着 1. 午前 2. 午後 時 分	出発 1. 午前 2. 午後 時 分 到着 1. 午前 2. 午後 時 分	出発 1. 午前 2. 午後 時 分 到着 1. 午前 2. 午後 時 分
利用した交通手段	交通手段 表7から 移動時間 乗り換えた地点	交通手段 表7から 移動時間 乗り換えた地点	交通手段 表7から 移動時間 乗り換えた地点	交通手段 表7から 移動時間 乗り換えた地点
移動時間 [ ]分単位で記入 移動の前の待ち時間を 含みます	手段① [ ]分 手段② [ ]分 手段③ [ ]分	手段① [ ]分 手段② [ ]分 手段③ [ ]分	手段① [ ]分 手段② [ ]分 手段③ [ ]分	手段① [ ]分 手段② [ ]分 手段③ [ ]分
乗り換えた地点 駅名、停留所、地名、 付近の有名な建物など	手段④ [ ]分 手段⑤ [ ]分	手段④ [ ]分 手段⑤ [ ]分	手段④ [ ]分 手段⑤ [ ]分	手段④ [ ]分 手段⑤ [ ]分
同伴者の数 (本人除く)	1. 無し 3. 非同居の 親族・知人 人 2. 同居世帯 の人 4. その他 人	1. 無し 3. 非同居の 親族・知人 人 2. 同居世帯 の人 4. その他 人	1. 無し 3. 非同居の 親族・知人 人 2. 同居世帯 の人 4. その他 人	1. 無し 3. 非同居の 親族・知人 人 2. 同居世帯 の人 4. その他 人
うち未就学者 (小学生未満) の人数	うち未就学者 (小学生未満) 人	うち未就学者 (小学生未満) 人	うち未就学者 (小学生未満) 人	うち未就学者 (小学生未満) 人
誰が運転 しましたか	1. 本人 3. 非同居の親族・知人 2. 同居世帯の人 4. その他	1. 本人 3. 非同居の親族・知人 2. 同居世帯の人 4. その他	1. 本人 3. 非同居の親族・知人 2. 同居世帯の人 4. その他	1. 本人 3. 非同居の親族・知人 2. 同居世帯の人 4. その他

表5 施設の種類の ※記入例(別紙)の裏面に詳細な区分の説明があります

1. 住宅・寮	9. 小規模小売店 (個人商店・コンビニなど)	14. 工場・作業所
2. 学校・教育施設	10. 大規模小売店 (スーパー・デパート・ ショッピングセンターなど)	15. 交通・運輸施設
3. 幼稚園・保育施設	11. 飲食店	16. 供給・配理施設
4. 文化・娯楽施設	12. 宿泊施設・ホテル	17. 倉庫・物流ターミナル
5. 医療・厚生・福祉施設	13. 社交・娯楽施設	18. 公園・緑地・海・山・川
6. 事務所・会社・銀行		19. 体育・スポーツ施設
7. 官公庁		20. 農林漁業作業地・施設
8. 問屋・卸売市場		21. その他の施設

表6 目的 ※記入例(別紙)の裏面に詳細な区分の説明があります

【通勤・通学・通園目的】	【私用目的】	【業務目的】
1. 勤務先へ (パート・アルバイト先を除く) 2. パート・アルバイト先へ (学生アルバイト含む) 3. 通学先へ(学校を含む) 4. 自宅へ	5. 買い物 6. 食事・社交・娯楽 7. 観光・行楽・レジャー 8. 通院 9. 見舞い・介護 10. デイケア・デイサービス 11. 送迎・付き添い 12. 習い事・塾 13. スポーツジム通い 14. 散歩・ジョギング 15. その他の私用	16. 販売・配達・仕入・購入先 17. 打合せ・会議・集金・往診 18. 作業・修理 19. 農林漁業作業 20. その他の業務

表7 交通手段

【徒歩】	1. 徒歩	【バス・タクシー】	9. 路線バス・高速バス 10. コミュニティバス・デマンドバス・乗合タクシー 11. 福祉バス・介護タクシー 12. タクシー・ハイヤー・運転代行 13. 貸切バス・送迎バス・チャトルバス 14. 自家用バス	【鉄道】	19. 地下鉄(JR駅肥後線を含む)モノレール 20. 西鉄電車・筑豊電鉄 21. JR在来線 (甘木線・平成筑豊線を含む) 22. JR新幹線(博多南線を含む)
【自転車】	2. 自転車(個人所有) 3. 電動自転車(個人所有) 4. レンタサイクル	【自動車】	15. 軽乗用車 16. 乗用車 17. 貨物自動車 18. レンタカー・カーシェアリング	【その他】	23. 船舶 24. 航空機 25. その他
【車いす】	5. 車いす(手動・電動) 6. ハンドル形電動車いす ・シニアカー				
【二輪】	7. 原動機付自転車(50cc以下) 8. 自動二輪車(50ccをこえる)				

★以上で終了です。ご協力ありがとうございました。  
この調査票を返信用封筒に入れて、ポストへ投函をお願いいたします。

交通実態調査票(裏面)



## 調査票

交通実態調査票、交通意識調査票

北部九州圏パーソントリップ調査  
**交通意識調査票** うら面

(調査実施機関：福岡県・佐賀県・北九州市・福岡市)  
○調査結果は、交通計画や、まちづくりを検討するための  
基礎資料を得ることを目的としています。  
○調査票に記入された内容は、この目的以外には使用しません。

■記入についてお願い  
○なるべく黒の筆記具で、15歳以上（平成29年10月1日現在）の方一人ひとりが  
ご記入ください。○**自主的なまちづくりに関する意識調査**については、世帯主の方  
（または代表者の方）のみがご記入ください。

登録番号（記入は不要です）

日常の外出に関する調査

問1-1 ①～④の移動目的ごとに、外出頻度・最もよく行く目的地について該当する番号1つを○で囲み、日数や名称をお答えください。また、所要時間・交通手段・支払い方法について該当する数字をご記入ください。

移動目的	外出頻度	最もよく行く目的地	所要時間	交通手段	支払い方法
①通勤・通学	1. 週に 日 2. 月に 日 3. 外出しない	1. 居住市区町村内 2. 居住市区町村外 3. 外出しない	分	1. 鉄道 2. バス 3. 自動車（自分運転） 4. 自転車（通勤） 5. タクシー 6. バイク 7. 自転車 8. 徒歩のみ	1. 現金・クレジットカード 2. 交通系ICカード（Suica・Pasmo・Edy） 3. 回数券 4. 定期券 5. 乗車券・乗車券・乗車券 6. 回数券・乗車券・乗車券 7. その他
②食料品・日用品などの買物	1. 週に 日 2. 月に 日 3. 外出しない	1. 居住市区町村内 2. 居住市区町村外 3. 外出しない	分		
③社交・娯楽などの外出	1. 週に 日 2. 月に 日 3. 外出しない	1. 居住市区町村内 2. 居住市区町村外 3. 外出しない	分		
④病院	1. 週に 日 2. 月に 日 3. 外出しない	1. 居住市区町村内 2. 居住市区町村外 3. 外出しない	分		

問1-2 買物についておたずねします。あなたが外出せずに買物をすることがありますか？  
①～③の外出しない買物の種類ごとに、該当する番号1つを○で囲んでください。

外出しない買物の種類	1. 週に1回以上 2. 月に1回以上 3. ほとんどない 4. まったくない
①日用品（食料品・日用品）	1. 週に1回以上 2. 月に1回以上 3. ほとんどない 4. まったくない
②近所の親戚や知人が代わって買物をしてくれる	1. 週に1回以上 2. 月に1回以上 3. ほとんどない 4. まったくない
③宅配サービス・通信販売・移動販売などを利用する	1. 週に1回以上 2. 月に1回以上 3. ほとんどない 4. まったくない

公共交通の利用に関する意識調査

問2-1 自宅から最寄りのよく利用するバス停や駅などについてお答えください。

最寄りのよく利用するバス停または駅など（番号を1つ選択）  
1. バス停 2. 駅 3. その他（バス停や駅などの名称）

そこまでの主な交通手段（最も使っている番号1つ選択）  
1. 徒歩 2. バイク 3. 自転車（自分運転） 4. 自転車（通勤） 5. タクシー 6. バイク 7. 自転車（送迎）

移動時間 分 移動距離 m

そこまでの移動で不便に感じることはありますか？（最大3つまで○で囲んでください）  
1. 距離が遠い 2. 夜間が暗い 3. 道路が狭い 4. 勾配や段差がきつい 5. 駐車場・駐輪場がない、または使いにくい 6. 送迎の待機スペースがない、または使いにくい 7. その他 8. 特になし

問2-2 (1)ふだんの外出で2つ以上の公共交通機関（バスや電車など）を乗り継いでいますか？  
(2)乗り継ぎのバス停や駅名は？（主な乗り継ぎ場所を1つ）  
(3)乗り継ぎの際に不便を感じていますか？  
(4)乗り継ぎをしやすくするために必要なことはありますか？（最大3つまで該当する番号を○で囲んでください）

1. はい 2. いいえ 3. その他

1. バス停 2. 駅 3. その他

1. 感じている 2. やや感じている 3. どちらでもない 4. あまり感じない 5. ほとんど感じない

1. 乗継距離の短縮（m以下） 2. 待ち時間の短縮（分以下） 3. 乗継料金の割引 4. 地図や風光明媚な乗継情報の充実 5. 待合施設の改善（ベンチ・上屋・照明・など） 6. 駅・バス停間の移動空間の改善（エレベーター・エスカレーター設置など） 7. 車両のバリアフリー化（ノンステップバス・車いすスペース設置など） 8. 周辺施設の充実（コンビニなど） 9. その他 10. 特になし

問2-3 公共交通全般について、不便に感じることはありますか？（最大3つまで該当する番号を○で囲んでください）

1. 目的地が公共交通で行きにくい 2. 仕事や業務の都合で公共交通を利用しにくい 3. 荷物の運搬があるため利用しにくい 4. 立ち寄り箇所があるため利用しにくい 5. 親族や知人の送迎や同伴のため自動車が必須 6. 公共交通の乗継が不便 7. 公共交通の定時性がよくない 8. 公共交通の所要時間が長い（分以下がよい） 9. 公共交通の料金が安い（円以下がよい） 10. 公共交通の始発が遅い、または終発が遅い（始発：時台がよい、終発：時台がよい） 11. 公共交通の運行本数が少ない（本以上/時台がよい） 12. バスや電車の車内が混雑 13. 待合施設や中などの情報案内が不十分（時刻表・乗換案内・周辺地図など） 14. 待合施設の設備が不十分（ベンチ・上屋・照明など） 15. 駅・バス停間の移動空間（エレベーター・エスカレーターがないなど） 16. 車両がバリアフリー化されていない（ノンステップバス・車いすスペースなど） 17. その他 18. 特になし

ご不明な点は調査実施サポートセンターまでお問い合わせください 【フリーダイヤル】 / 受付時間：午前9時～午後6時（平日・土曜）

自動車運転免許の返納に関する意識調査

問3-1 自動車運転免許の保有と自動車運転の状況について、最も該当する番号1つを○で囲んでください。

1. 免許を持っており運転している 2. 免許を持っているがほとんど運転していない 3. 今後免許を持つ予定である 4. 過去に免許を持っていた 5. 持ったことがない・今後持つ予定がない

問3-2 高齢ドライバーの交通事故が増加しており、運転免許の自主返納を促す取り組みが進められています。もし、あなたが身体機能の低下などにより運転に不安を感じた場合、運転免許を自主返納したいと思いますか？最も該当する番号1つを○で囲んでください。また、4、5を選択した場合その理由をお答えください（最も該当する番号1つを○で囲んでください）。

1. 返納する 2. たぶん返納する 3. どちらともいえない 4. たぶん返納しない 5. 返納しない

理由  
1. 仕事や業務で自動車の運転が必要 2. 代わりの交通手段がない、または不便である 3. 家族の送迎や介護などのために手放せない 4. 運転が好きなので手放したくない 5. 運転はしないが待ち続けたい 6. その他

問3-3 免許返納を促進するために、どのような取り組みが重要だと思いますか？最も該当する番号1つを○で囲んでください。

1. 公共交通機関の乗車券の交付や運賃割引などの助成の拡充 2. 公共交通サービスの充実（路線延伸・新設、運行本数の増加など） 3. 移動販売や在宅医療の充実 4. その他 5. 特になし

住まいとまちづくりに関する意識調査 ※世帯主（または代表者）の方のみ回答

問4-1 現在のお住まいについてお答えください。

所有形態	住居形態	お住居の年間
1. 持家 3. 親族所有	1. 一戸建て 3. 住宅・寮 5. 公営賃貸住宅	年
2. 借家	2. マンション 4. アパート 6. 介護つき高齢者住宅	

問4-2 会社、学校、スーパーや病院、図書館など、日常よく利用する様々な施設をまちなかに集めることで、自動車に頼らず、電車やバス、自転車、徒歩で行き来できるようなまちづくりの検討が進められています。このような取り組みについて、①②それぞれにお答えください。

全くそう思わない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

問4-3 現在のお住まいを選ばれた際、また仮に、次に住み替える際に重視する項目を、表Cから該当する上位3つの番号を順に記入してください。

表C

1位	2位	3位
1. 公共交通の利便性 2. 子育て支援（保育園・幼稚園・小学校等）の充実 3. 自動車の利用しやすさ 4. スーパーなど商業施設の充実 5. 病院など医療・福祉環境の充実 6. 運動・遊学先への行きやすさ 7. 物件のよさ（広さ・間取り・価格等） 8. 親族の相親や同居 9. 公園や自然環境の豊かさ 10. 地震や津波など災害時の安全性 11. 地域の治安のよさ 12. 親族の家までの距離 13. その他		

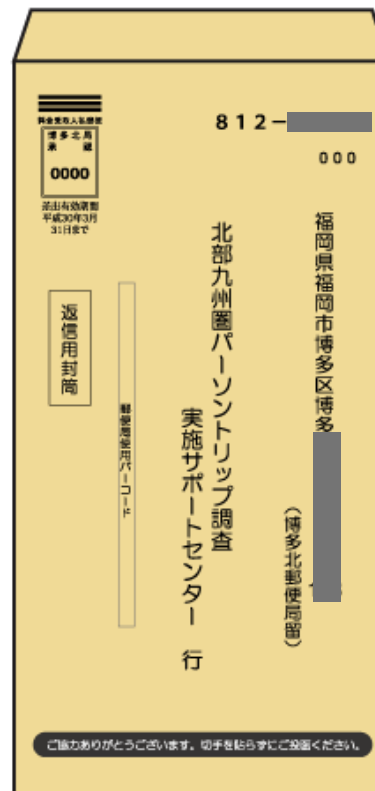
## 交通意識調査

## 各種調査物件

配布用封筒、返信用封筒（回収用）、ボールペン、北部九州圏パーソントリップ調査へのご協力をお願い、交通実態調査票の記入にあたって



配布用封筒



返信用封筒（回収用）



ボールペン



## 各種調査物件

配布用封筒、返信用封筒（回収用）、ボールペン、北部九州圏パーソントリップ調査へのご協力をお願い、交通実態調査票の記入にあたって

### ● 調査のご説明 ～はじめにお読みください～

●この封筒に入っているもの


①北都九州圏パートナーシップ調査へのご協力をお願い  
交通実地調査票の記入にあたって

②調査票（回答用紙です。【交通実地調査票】についてご回答ください。）


③返信用封筒

●ご回答をお願いするもの

【交通実地調査票】



一紙にお住まいのご家庭のうち、**5歳以上のすべての方が対象です。**  
ひとり1枚ずつにご記入ください。



※お住まいの地域でご自宅でお読みいただけるほか、ご家庭の力が  
お問合になっていただいても構いません。

●回答方法について（おページ「回答方法のご案内」に詳細画像を掲載しております）

①インターネットで  
回答

②紙で  
回答

③郵便で  
回答

①インターネットで回答

ホームページ <http://tshsps-01.jp>へ  
アクセスし、**電話番号と  
パスワード**を入力し、  
電話番号とパスワードの  
両方を正確に入力して  
ご回答してください。

②紙で回答

紙票裏面に調査票に  
記入していただきます。

③郵便で回答

ご記入いただいた調査票を  
封筒に調査票用紙にて  
ご記載ください。  
なお、郵便物として  
送付する必要があります。

※調査票は、**郵便物として送付する必要があります。**

調査日 平成30年●月●日（●）～●日（●）

※調査日は、**18歳未満の子ども**にご記入ください。

※ただし、記載の調査日の前日が入力できなかった場合は、  
後日必ず「ずれの曜日（10月・12月の火・水・木曜日）」  
のいずれかの日を●でご記入いただいても構いません。

回答期限 平成30年●月●日（●）

※この日までにご回答してください。

**あなたの整理番号とパスワード**

整理番号: 01234567890

パスワード: a.b.c.d.e.f.g.h

\*インターネットで回答される際、  
お問合の宛先に必ずご記入ください。

### ● 回答方法のご案内

#### インターネットで回答される方へ

- 1 インターネットのホームページへアクセス  
してください。  
右のトップ画面が表示されます。


アクセス先

URLを正確に入力してアクセス


・2次元コードからアクセス

アドレス <https://tshsps-01.jp>

パソコンの場合




スマートフォンの場合




- 2 右のログイン画面が表示されます。  
「調査のご案内」にて記入されている  
電話番号（11桁）及び  
パスワード（8桁）を入力してください。


お住まいの電話番号  
（11桁）及び  
パスワード（8桁）は  
ここに正確に入力します。



パスワードの場合



スマートフォンの場合



- 3 パスワードが正しく入力されれば、ご登録の画面が表示されますので、  
画面内容にご確認ください。

Webでは、調査用紙に記入する方法よりも簡単に  
回答することができます。

- ・調査の日の曜日が18歳未満の子どもにのみ表示されます。
- ・調査の日の曜日が18歳未満の子どもにのみ表示されます。
- ・調査の日の曜日が18歳未満の子どもにのみ表示されます。

プライバシー保護のため「SSL」を使用しています。

- ・「SSL」とは送受信データを送信する際、送受信の通信が  
暗号化されます。送受信の通信が暗号化されることで、  
個人情報の漏洩のリスクを低減します。


#### 調査票で回答される方へ

●交通実地調査票について

- ・7月以降に行った場所がある場合は、調査票の裏面に貼着をご記入ください。

## よくあるご質問

### パーソントリップ調査って？



日頃の生活の中で、誰が、どこで、何の目的で、どのような交通手段で移動したか。のみならず、パーソンの1日の移動（トリップ）を調査するものです。

①トリップ例

②トリップ例


③トリップ例

①の目的は会社業務のため  
このトリップ  
(会社から会社へ)

②の目的は学校へ通学のため  
このトリップ  
(学校から学校へ)

③の目的は買い物や娯楽のため  
このトリップ  
(買い物から娯楽へ)


### どうして我が家が選ばれたの？



この調査は、新幹線に駆け出す公的な統計調査です。  
お住まいの市町村で、個人・世帯単位での調査を行い、正確な調査を受けた後に、住民基本台帳と突き合わせいたします。


その上で、北海道九州市（北海道のほぼ全域と支庁南端市町村、基山町）にお住まいの方のうち、居住年や年齢などによりがたいようは無作為に抽出した結果、お住まいの世帯が選ばれました。

### 個人情報が漏れたりしない？



調査の過程で得られる個人情報については、厳重に管理しています。  
また、調査先については、調査終了後、協議会が責任を持って処分いたしますので、ご安心ください。

### この調査は何の役に立つの？



調査結果は、少子高齢化などの社会情勢の変化を踏まえたまちづくりや交通のあり方を検討する貴重なデータとなります。

北海道九州市今後の交通を考えるうえでとても重要な調査ですので、ご協力をお願いいたします。

その他詳しいお問い合わせは、ホームページをご覧ください  
 北海道パーソントリップ調査 調査サポートセンターまでお問い合わせします。

お問い合わせ先

フリーダイヤル

※受付時間：平日9時～午後5時（平日・土曜）

## 北部九州圏パーソントリップ調査への ご協力のお願い




北部九州圏（佐賀県、長崎県、福岡県）に  
お住まいの皆様へ

皆様方には、日ごろ交通行政の推進に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、福岡県、佐賀県、北九州市、福岡市を中心として組織している北部九州圏都市交通計画協議会では、両国市町村と協力して、将来の総合的な都市交通計画の策定に設立するため、皆様方が鉄道・バス・自動車等の交通手段などにより利用されていること、  
「人の一日の動き」について交通実態調査（アンケート調査）を実施することになりました。

対象地域は、**北部九州圏（福岡県の遠賀郡と佐賀県、基山町からなる3市2町2村（H30.10.1現在）で、対象となるのは無作為に選ばれた約20万世帯のご家庭です。**  
各ご家庭のうち、**満5歳以上の方全員が対象**となります。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、調査の協力をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



福岡県知事  
**小川 洋**



佐賀県知事  
**山口 祥義**



北九州市長  
**北畑 健治**



福岡市長  
**高橋 宗一郎**



北部九州圏パーソントリップ調査へのご協力をお願い

